

「DHUGIII」演習マニュアル

◆準備編◆配布資料◆

○事前学習用テキスト○

ホームページにアップされている「事前学習用テキスト」を読み込んで演習に参加するよう参加者に通知しましょう。

* 時間短縮のため事前資料を読んでいることを前提にワークを進めます。

○DHUGIIIカード○

ホームページにアップされている「DHUGIIIカード」を印刷、準備しましょう。次ページに記載しています。

○配布資料○

以下を参考に印刷、準備しましょう。

チェック	配布資料	サイズ	備考
<input type="checkbox"/>	①2019 被災後地図・被災状況	A3・カラー	
<input type="checkbox"/>	②避難所基本情報	A3・白黒	
<input type="checkbox"/>	③学校敷地全体見取図	A3・カラー	
<input type="checkbox"/>	④体育館（避難所）見取図	A3・カラー	
<input type="checkbox"/>	⑤避難所アセスメントシート（全体評価）	A4・白黒	
<input type="checkbox"/>	⑥災歯 3-3 歯科保健医療ニーズ調査・保健指導実施票（個別・複数）	A4・白黒	個別配布
<input type="checkbox"/>	⑦災歯 3-4 歯科保健医療ニーズ調査・保健指導実施票（総括票）	A4・白黒	個別配布
<input type="checkbox"/>	⑧災歯 3-4 歯科保健医療ニーズ調査・保健指導実施票（総括票）	A3・白黒	
<input type="checkbox"/>	⑨施設・避難所等への報告ワークシート	A4・白黒	
<input type="checkbox"/>	⑩施設・避難所等歯科口腔保健ラピッドアセスメント票（集団・迅速）	A3・カラー	
<input type="checkbox"/>	⑪歯科口腔保健ラピッドアセスメント票（集団・迅速）総括表簡易版	A3・カラー	3 避難所記載済
<input type="checkbox"/>	⑫2019 DHUGIII 事後配布	A4・白黒	
<input type="checkbox"/>	アンケート用紙		必要に応じて

★注意★

⑥⑦、アンケートは参加者数準備、受付で個人配付するか、机上に配付しておきましょう。

⑫は参加者数準備、研修終了後配布する。

①～⑤、⑧～⑪はグループ数準備、ワークの途中で適宜配布するため事前配布はしない。

⑦⑧は同じ書式です、⑦個人ワーク用、⑧グループワーク用です。

◆準備編◆名札◆

グループワークがあるため所属や職種が記入された名札があることが望ましいでしょう。名札がテーブルの下に隠れることのないように胸に付けるか、もしくは胸の前に下げるようにしましょう。

◆準備編◆DHUG IIIカード◆(Disaster Dental Hygiene Unei Game)

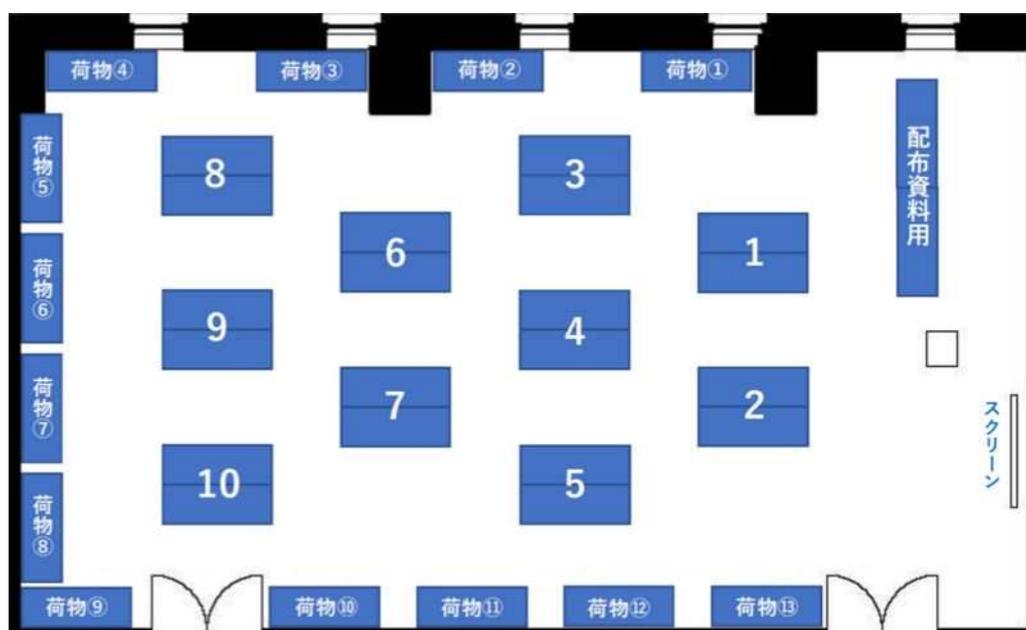
★DHUG IIIカードは全部で 51 枚あります★

- ① 演習時間や参加者数に合わせ、DHUG IIIカードを 1 人あたり 3 枚配布するか、もしくは 5 枚配布するかを決定しましょう。
- ② 参加者の人数に合わせて印刷、半分にカットしておきましょう。
 - ・ 1 人 3 枚配布…1 部印刷で 17 人演習できます。
 - ・ 1 人 5 枚配布…1 部印刷で 10 人演習できます。(1 枚余ります)
- ③ **1 人 3 枚ずつ配布する場合** (DHUG IIIカード左下にナンバリングしてあります)
 - ③-1 と記載されたものが 3 枚、③-2 と記載されたものが 3 枚、③-3…と、3 枚ずつありますのでセットを組み、クリップ等で留めるなどしてください。
- ④ **1 人 5 枚ずつ配布する場合** (DHUG IIIカード左下にナンバリングしてあります)
 - ⑤-1 と記載されたものが 5 枚、⑤-2 と記載されたものが 5 枚、⑤-3…と、5 枚ずつありますのでセットを組み、クリップ等で留めるなどしてください。(1 枚余ります)

*** DHUG カードは次回も使用できますので、直接書き込んだりしないよう注意喚起をしましょう。**

◆準備編◆会場設営◆

- グループは 4 人～最大 6 人の設定です。どの席からも前方スクリーンが見えるよう配慮しましょう。
- テーブル周囲に荷物があると進行の妨げになるため、周囲に荷物置き場を設置しましょう。
- 60 人で配置図を作成しておりますが、参加者数に応じて、机の数を増減しましょう。
- 講師用（全体進行役用）の机は、ワーク時の配付資料を置くため、広めに準備しましょう。



◆当日◆グループワーク◆

スライド	内容・配布資料
1～30	<p>●解説・事前学習</p> <p>スライド 30 ①2019 被災後地図・被災状況 ワーク ①を見て被災状況を確認する</p>
31～34	<p>●1-1 リーダーを決める</p> <p>ワーク 所属、職種、被災や災害支援の経験等を含め自己紹介する ワーク リーダーを決める</p>
35～36	●1-2 医療対策本部会議に出席
37～41	●1-3 歯科チーム会議（情報把握、活動内容の共有）
42～51	●1-4 物品準備、対象者の確認、役割分担
52～58	●2-1 避難所管理者に挨拶（自己紹介、目的明示）
59～72	<p>●2-2 避難所情報収集</p> <p>スライド 69 ②避難所基本情報 ③学校敷地全体見取図 ④体育館（避難所）見取図 スライド 72 ⑤避難所アセスメントシート（全体評価） ワーク ①②③④の情報を元に、記入された⑤を配布していますので、大まかな状況を把握する</p>
73～85	<p>●2-3 個別聞き取り、情報収集（用紙）</p> <p>スライド 79 ⑥災歯 3-3 歯科保健医療ニーズ調査・保健指導実施票（個別・複数） スライド 83 DHUG III カード ワーク DHUG III カードを読み取り⑥に記録する</p> <p>*カード内には家族の情報等、2名もしくは3名分の情報が含まれている場合がある、それぞれ1行に記録するよう注意を促す</p> <p>*実際に避難所へ行き、被災者へ声かけを行い、聞き取りしている場面を想定してワークしているため、グループ内の人へ相談したり、DHUG III カードを見せたりしてはいけないことを伝える</p> <p>*記録用紙に空欄はNGです、聞き取り漏れなのか、不明なのかを区別するため、分からない情報には不明と記載する</p> <p>*DHUG III カードにメモを書き込んだりしないよう注意を促す</p> <p>*DHUG III カードは終了後回収</p>



86 ~106	<p>●2-4 集計、活動内容を避難所管理者に報告</p> <p>スライド 91 ⑦災歯 3-4 歯科保健医療ニーズ調査・保健指導実施票（総括票） ワーク 記録した⑥を⑦（A4）へ転記する</p> <p>スライド 92 ⑧災歯 3-4 歯科保健医療ニーズ調査・保健指導実施票（総括票） ワーク 個人で記録した⑦をグループ全体で⑧に取りまとめる *⑦⑧は同じ書式です、⑦個人ワーク用、⑧グループワーク用です</p> <p>スライド 99 ⑨施設・避難所等への報告ワークシート ワーク 施設や避難所への報告書を作成する</p>
107 ~114	<p>●3-1 避難所別の集計、アセスメント票作成</p> <p>スライド 112 ⑩施設・避難所等歯科口腔保健ラピッドアセスメント票（集団・迅速） ワーク これまでの情報を統合し⑩に記録する リーダーを中心にそれぞれの情報を各項目にまとめる、情報が集まったら評価基準を参考に評価する *記録用紙に空欄は NG です、聞き取り漏れなのか、不明なのかを区別するため、分からない情報には不明と記載する *特記事項欄を有効に活用する</p>
115 ~121	<p>●3-2 地域全体の総括表を作成、優先度の検討</p> <p>スライド 118 ⑪歯科口腔保健ラピッドアセスメント票（集団・迅速）総括表簡易版 ワーク 空欄の谷中小学校追記する</p>
122 ~125	<p>●3-3 医療対策本部会議で報告（本日の内容、明日の予定）</p>
126 ~127	<p>●3-4 保健師ほかへ申し送り、翌日の準備後、解散</p>
128 ~132	<p>●まとめ・振り返り</p> <p>スライド 131 ⑫2019 DHUGIII 事後配布</p> 
	<p>●DHUGIIIカードを回収をしましょう。</p> <p>●必要に応じてアンケート記入、回収を行いましょう。</p> <p>*アンケートを行うことで、研修内容の評価や参加者の理解度の把握に活用できます。</p>

*資料を配布するタイミングはスライド右上にも記載しています。